

下記、日本スポーツマンシップ大賞2024のノミネート・受賞者一覧になります。  
<https://sportsmanship.jp.com/award/> に受賞理由、選考理由を掲載しております。

## グランプリノミネート

敬称略・50音順

NO	名前	カテゴリー
1	石川 祐希 キャプテンとしての覚悟と信頼	バレーボール
2	江村 美咲 「自分を信じて競技を楽しむ」スポーツマンとしての覚悟	フェンシング
3	加藤 未唯【※受賞※特別賞】 失格騒動の相手ペアに贈った言葉	テニス
4	栗山 英樹【※受賞※特別賞】 野球と侍たちを世界一愛したチームマネジメント	野球
5	須江 航【※受賞※グランプリ】 グッドルーザーが伝えた、勝ちよりも大切な価値	野球
6	一般社団法人ツーリストシップ ツーリストが“good fellow”であるための心構えを広める	その他
7	バスケットボール男子日本代表 48年ぶり自力五輪を決めた戦いぶり	バスケットボール

## ヤングジェネレーション賞ノミネート

敬称略・50音順

NO	名前	カテゴリー
1	小田 凱人 目標へ向け果敢に挑み続ける若き第一人者	車いすテニス
2	紘野 夏海（岐阜女子高等学校） キャプテンとしての覚悟とGood Loserにふさわしい振る舞い	バスケットボール
3	青鳥特別支援学校 ベースボール部 都高野連から公式戦への参加が認められ挑戦を続ける	野球
4	明秀学園日立高、金沢商業高、市立船橋高、日大藤 沢高、仙台育英高、名古屋高、星稜高 【※受賞※ヤングジェネレーション賞】 能登半島地震後の被災県出場校を思いやる高校生たち ～学校の垣根を超えた全力応援～	高校スポーツ
5	水永直太郎（東海大大阪仰星高等学校） ハットトリックと共に魅せたグッドウィナーの姿	サッカー
6	山里 椿華（長崎明誠高等学校） 敗れても変わらず貫く深き一礼	柔道

日本スポーツマンシップ大賞2024審査委員（敬称略・50音順）※肩書は2024年3月28日時点のもの

## 【審査委員長】

中村聡宏（一般社団法人日本スポーツマンシップ協会 代表理事会長）

## 【審査委員】

江口桃子（一般社団法人日本スポーツマンシップ協会 理事、アナウンサー）

太田雄貴（国際オリンピック委員会 委員／国際フェンシング連盟 理事）

大山加奈（元バレーボール日本代表）

島田慎二（公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ チェアマン(代表理事CEO)

／公益財団法人日本バスケットボール協会 副会長）

高橋勇市（アテネパラリンピック 視覚障害マラソン金メダリスト）

益子直美（一般社団法人日本スポーツマンシップ協会 理事、元バレーボール日本代表）

森林貴彦（慶應義塾高等学校 野球部 監督／慶應義塾幼稚舎 教諭）